

奥羽山脈：八幡平

- ◆日程 2023年10月7日(土)
- ◆メンバー L: OT、KT、HK、SKH
- ◆天候 曇り時々雨

東北遠征第二弾として、岩手でのデイハイク3本を企画した。今回は4人でレンタカー移動しながら紅葉と温泉、地のものを味わい、賑やかで充実した山行となった。(記: OT)

八幡平は、2019年にバスツアーで参加したときに一度行ったことがある。その時は山頂のレストハウスだけであつたし、ましては雨で景色が何も見えず悔しい思いをしたので、今回は少しでも景色が見えたらいいな、と個人的に思っていた。

レストハウスに車を停めて準備をしていると、今にも雨が振り出しそうな天気であつたが、なんとか持ってくれそうな天気だったので、早々に準備を済ませ、出発することとした。天気は悪くなることが予想されたので、早めに頂上に行くルートにする予定であつたが、曲がる位置を見逃したため、そのまま当初の予定で行くこととなった。

20分ほど歩くと、湿原の景色を横目に見ながら木道を歩いていく。木道の先も景色が開けて見えるので、時折写真を撮りながら進む。どこでシャッターを切っても景色が映えるのが木道のいいところでもある。木道を歩いていると、場所による影響なのか、雨が降ってきたので、レインウェアとザックカバーを装着して進んでいく。

話しながら歩いていると、展望台につき、あっという間に山頂へ到着した。山頂での景色を期待していたが、あまり開けている展望台ではなかつた。集合写真と個々で写真を撮って、早々に下山することとした。帰りは行きと異なるルートで下山し、めがね沼や鏡沼を見ながら下山した。鏡沼はドラゴンアイで有名な場所であるらしいので、予習出来てよかった。最後まで快晴とは言えなかつたが、景色は見たので、リベンジ出来た事が個人的には何よりだ。

下山後、バッジを購入し再度車に乗り込んで移動。樹海ラインを通りながら、翌日登る予定の岩手山を横の角度から見て、明日への期待を膨らませる。途中の『松楓荘』という古い温泉宿に入り、汗を流して、岩手山登山口近くのキャンプ場へ。付近にテントを張っていたのが我々だけだったので、快適だった。朝スーパーで買い出していた食材を使って岩手産のラーメンや途中の道の駅でゲットしたいぶりがっこを食べ、岩手山という日本酒を飲みながら宴会。その後、明日の行動に備えて、早めに就寝することとした。(記: KT)

夕食(SK): 力餅ラーメン(麺4袋、餅4切、チャーシュー4枚、煮卵4個、ネギ1/2)、林檎

CT: 八幡平山頂レストハウス 10:30 - 見返峠 10:45 - 八幡平山頂 11:50 - 鏡沼
12:15 - 八幡平山頂レストハウス 12:25

